

学力向上に向けた取組

函館市立潮見中学校

1 課題

『確かな学力』を育むための実態分析と校内研究の充実

2 課題解決の具体策

学習状況の客観的な把握
授業改善（指導方法や学習形態等の工夫）
達成感を高める評価の工夫

3 取組の概要

について

客観的な情報をもとに生徒一人一人の知識・技能や能力の状況を把握し、指導内容の重点化や実態に適した指導方法を構築する基礎資料とした。

- ・全国学力・学習状況調査の活用
- ・教研式標準学力検査（CRT）の活用
- ・日常の評価
- ・レディネステスト・プレテストの実施

について

『確かな学力』を身につけ、生徒一人一人の『達成感』を高める授業を構築するため、個々の特性や学習状況の違いをとらえ、個に応じた指導や一斉指導など、効果的な指導方法や指導形態を取り入れた。

- ・個に応じた指導場面の設定
- ・段階的な達成目標の設定
- ・学習形態（個・ペア・グループ・全体・数学科におけるTT）の工夫など

について

一人一人の達成状況を明確にするとともに、様々な評価方法を工夫することにより、「わかる」「できた」「次もやりたい」という意欲を高める工夫をした。

- ・自己評価・相互評価・振り返り評価など
- ・レディネステスト・プレテストとの関連など

4 成果と課題

校内研究として、本校生徒のCRTや全国学力・学習状況調査の結果を分析し、実態を把握できた。全員で授業研究に参画し、上記の取り組みを確認できた。教科毎に学力向上についての工夫がなされてはいるが、全校で一つのものを継続して実施できるものを取り組んでいきたい。また保護者に啓蒙していきたい。